

いろいろなふうせんの絵本

たのしい!おもしろい!

2025年3月
おすすめえほん



いいいろふうせんや

たなか しん/著

ペンギンのふうせんやさんに「きいろいふうせん、くださいな」とやってきた、きいろいキリン。「ぴったり、ぴったんこ。ありがとう」とにっこりして…。海の砂を下地に使った画法で描かれた、色と出会うよろこびを味わう絵本。



なんのおと?

こが ようこ/作

りんちゃんは、風船が揺れても、タンポポが咲いても、「なんのおと?」って聞くんです…。初めて出会うできごとへの、小さな子どもの驚きや喜びを描いた、あかちゃん絵本。



ふうせんとでんしゃ

間瀬 なおかた/作・絵

女の子が電車に乗ろうとした時、持っていたふうせんをはなしてしまいました。電車は発車し、空高くのぼっていったふうせんは、どこへいったのでしょうか? 探し絵も楽しめる、乗り物しかけ絵本。穴あき&ワイドページあり。



なかよしかぜ

角野 栄子/作 とい かや/絵

天気予報で「今日は「なかよしかぜ」がふくでしよう」と言っていた。ササノちゃんとなかよしになりたい男子は、公園にでかけたけど、ササノちゃんはいなかった。つまらないので、公園の出口でピンクの風船を買って…。



ふうせんくまくん

あきやま ただし/作・絵

ふうせんくまくんってどんなくまくん? それはね、おこったり、かなしいことがあったりすると、ふうせんみたいにどんどんふくらんじゃうんだ。かわいいふうせんくまくんとその家族のユーモア&ハートウォーミングなお



くまのまあすけ

馬場 のぼる/作・絵

こぐまのまあすけが原っぱで遊んでいると、ふわふわふわと、風によって風船が飛んできました。まあすけは、いっしょうけんめい追いかけてみますが…。「11ぴきのねこ」の馬場のぼるによる、すなおでやさしい、こぐまの絵本。



わたしのふうせん

マリオ・ラモ/絵・文 原 小枝/訳

お母さんからもらった赤い風船を手に、小さな赤ずきんちゃんは、森の奥へ入っていきます。さて、森の中では、何が出るかな? ライオン、ゾウ、キリン…そして、おそろしいオオカミ! こどもの知恵と勇気を讃える絵本。



ガムのようせい

笑い飯/作 川崎 タカオ/絵 倉本 美津留/編

男の子がガムをはきだすと、空からガムのようせいが来た。ようせいは、「あなたがはいたのは、この緑色のガムですか? それともこのさし歯ですか?」と言って…。笑い飯と川崎タカオが描く、ボケまくりアホアホようせいのお話。